

# Psoria News

発行

NPO法人 大阪難病連加盟  
大阪乾癬患者友の会(梯の会)

特集

## 第46回学習会



### ・・・ Index ・・・

|                        |    |                |     |
|------------------------|----|----------------|-----|
| ・会長挨拶                  | P1 | ・患者体験記         | P11 |
| ・事業報告・事業予定             | P2 | ・乾癬治療記         | P14 |
| ・決算報告・予算案              | P3 | ・乾癬ワンポイントアドバイス | P15 |
| ・第46回学習会               | P4 | ・お知らせなど        | P16 |
| ・乾先生講演録「クリニックにおける乾癬治療」 | P5 |                |     |

# コロナ禍を乗り越えて

## 会長 岡田

会員の皆様コロナ禍をいかがお過ごしでしょうか。2023年は新型コロナウイルスが収束傾向にあるものの、感染者が増加し、基礎疾患を持っている乾癬患者にはなおお気の抜けない状況となっています。当会ではこの状況を考え無理のない活動を継続していく予定です。

大阪乾癬患者友の会(梯の会)は1998年12月に発足し、本2023年12月に25周年を迎えます。25年間に乾癬を取り巻く環境は大きく変わってきました。治療へのなすすべの少なかった当時「乾癬が不治の病である」と言う認識は過去のものとなり、適切な治療を受ければ「普通の生活を送れる」ようになってきました。これには全国の患者会一丸となったの啓蒙活動や生物学的製剤の早期承認活動により疾病に関しての社会的認識は高まり、また生物学的製剤をはじめ治療に有効な薬剤が多数開発されたことがあります。しかし今なおこの恩恵を受け

ることができない方も多くいらっしゃいます。最近ではネット環境の変化やSNSなどによる情報のため表面的な情報は多く出回っています。しかし正確なネットの情報に惑わされている乾癬患者さんも多く存在しています。このような状況を踏まえ当会では引き続き疾病に関する患者と医療者に向けての正しい情報発信と、不安解消を主目的とした患者同士の交流活動を続けていきます。乾癬でお困りの方に出会ったら患者会を紹介してください。皆様一緒に健康な生活を維持していきましょう。この年末か来年前半には記念行事を開催する予定を調整中です。

現在も当会の行事開催は感染拡大防止の配慮が必要との認識は変わっていません。しかし2022年はこの状況下で2回の対面の学習懇談会を開催することができました。秋の学習懇談会では懇親会も開催できました。会報は3回発刊することができました。幹事

会を除く他の行事は2回の女子会以外はほとんどできませんでした。

2023年度は昨年の実績を踏まえ基本的な感染対策を行ない昨年同様対面で開催していく予定としています。但し病院等での開催はしばらく見合わせます。このため毎回公共的な会場での開催となります。春は7月1日に北大阪の吹田市の岸辺市民センターでの開催を予定しています。また対面ではなくWEB開催がご便利な方もいらっしゃると思いますが、皆様のご要望、会の運営や、運営経費等を総合的に判断して対面のみの開催を基本といたします。さらに状況を見つつ、イベントを作ってきたと考えています。WEBでのイベントの参加が難しい会員の皆様には前年同様行事等の記録をつぶさに会報に載せて情報を提供させていただきます。

また日本乾癬患者連合会では詳細は未定ですが8月後半の日本乾癬学会の学術大会(東京)に合わせて学習懇談会の開催(8月26日の見込)を予定しています。こちらも是非ご参加ください。

不自由な今日この頃ですが体調や感染に注意され乾癬が悪化しないよう健康にお過ごしください。